

# トーホーダイト CP471

-高粘度形注入用エポキシ樹脂-



トーホーダイト CP471 は、大きな間隙の注入充填用に開発されたエポキシ樹脂注入材です。垂直面・天井面のダレ易い箇所にも使用していただけます。また、アンカーボルトの横・上向き接着にも使用できます。ひび割れ間隙 0.5~2.0mm への注入に適しています。

## 特長

- 垂直面・天井面のダレがほとんど無く、また注入作業性に優れます。
- 接着性に優れ、躯体の一体化がはかれます。
- 長期間にわたり接着強度の低下はありません。

## 用途

1. コンクリート構造物のひび割れ注入
2. アンカーボルトの接着
3. 補強用 CFRP 板の接着
4. コンクリート 2 次製品の接着

## 性状

項目		製品規格		試験方法(20°C)
		CP471(春・夏・秋用)	CP471W(冬用)	
主成分	主剤	エポキシ樹脂		—
	硬化剤	変性脂肪族ポリアミン	変性脂肪族ポリアミン	
外観	主剤	乳白色グリース状		目視
	硬化剤	淡黄色グリース状		
混合比(主剤:硬化剤)		2 : 1		重量比
スランプ性(mm)		5 以下		JIS A 6024
可使時間(分)		50 以上	10 以上	温度上昇法(250g)
塗膜硬化時間(時間)		15 以内	8 以内	ガードナー式
硬化物比重		1.18 ± 0.10		JIS K 7112
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )		50 以上		JIS K 7208
引張強さ(N/mm <sup>2</sup> )		15 以上		JIS K 7113
引張せん断接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )		15 以上		JIS K 6850
接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )		6 以上		JIS A 6024

※ 硬化物は 20°C7 日間養生、20°C試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

## 性能

## ● JIS A 6024:2008 硬質形エポキシ樹脂の品質規格に基づく試験結果

試験項目	試験条件	高粘度形			
		CP471	CP471W	規格値	
初期硬化性 (MPa)	標準条件	6.2	6.2	-	
	低温条件	-	7.3	-	
スランプ性 (mm)	15±2℃	-	1	5 以下	
	30±2℃	1	-	5 以下	
接着強さ (MPa)	標準条件	9.4	8.6	6.0 以上	
	特殊条件	低温時	-	7.7	3.0 以上
		湿潤時	7.3	7.2	3.0 以上
		乾湿繰返し時	7.8	6.8	3.0 以上
硬化収縮率 (%)	標準条件	1.8	1.6	3 以下	
加熱変化	質量変化率(%)	110±3℃7 日間	0.0	0.3	5 以下
	体積変化率(%)	110±3℃7 日間	0.2	0.5	5 以下
引張強さ (MPa)	標準条件	41.3	39.2	15.0 以上	
引張破壊伸び (%)	標準条件	1.8	1.5	10 以下	
圧縮強さ (MPa)	標準条件	75.4	88.1	50.0 以上	

※ 硬化物は 20℃7 日間養生、20℃試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

## 荷姿

トーホーダイト CP471、CP471W :  
10kg セット(主剤:6.67kg/缶、硬化剤:3.33kg/缶)

## 使用上の注意

1. 製品を使用する前に安全データシート(SDS)をご参照下さい。
2. 主剤、硬化剤は秤を用いて正確に計量し、十分に混合して使用して下さい。
3. 低温(5℃未満)時や雨天で施工する場合は、硬化不良や接着不良の原因となりやすいので、施工の際は十分ご留意下さい。
4. 製品の保管は直射日光の当たらない場所にて保管してください。
5. 主剤、硬化剤は個人の体質により皮膚等に付着するとかぶれやアレルギー反応が起る恐れがありますので、保護手袋、保護眼鏡を着用して取り扱ってください。



株式会社東邦アーステック

<http://www.tohoearthtech.co.jp>

建設事業本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル  
(設計・工事) TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666

トーホーダイト工場 〒950-1123 新潟市西区黒鳥 1450  
(開発・製造・販売) TEL 025-377-2711(代) FAX 025-377-6820



(新潟 トーホーダイト開発製造の認証登録)